

令和5年度

肢体不自由教育部門

小学部

第2学年

④学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	音楽			学習グループ	④	
ねらい	(1) 音の響きや振動、楽器の手触り、リズムの変化に気付き、音楽に合わせて身体を動かすことのできる力を身に付ける。 (2) 自分なりの方法で手作り楽器や様々な楽器を鳴らす。楽器や動きに意識を向け、音源に気付いて働き掛けようとする意欲を養う。 (3) 季節の歌の雰囲気を受け止め、身体の動きや表情、発声で伝えようという態度を培う。					
担当教員	米沢純子、熊井戸佳之			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	エリック・カールの絵本「うたがみえるきこえるよ」					
主な指導の工夫	(1) 歌の内容に合わせた視覚的、感覚的教材を使用する。 (2) 鳴らしやすい楽器を選ぶと共に、児童の実態に応じた介助を行う。 (3) 響きや振動が心地よい楽器を選び、リズムが分かりやすい曲を演奏する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	仲良くなろう	6	◆ 新たな環境を受け止め、ともにダンスや合奏する楽しさを味わう。 ◆ 音源に気付き、自分で音を鳴らす。 ◆ 季節の歌を知り、春を感じ取る。 ◇ フォークダンス「キンダーポルカ」 ◇ 器楽「音のマーチ」はぐパイプ ◇ 鑑賞・歌「春の風」「風よ吹けふけ」	○	○	○
6 7	みんなで鳴らそう	7	◆ 音を出す楽しさを感じ取る。 ◆ 手本や合図をよく見て、演奏する。 ◆ 様々な曲想の歌を、受け止める。 ◇ 歌唱「元気に笑え」 ◇ 器楽「しあわせなら手をたたこう」タン布林、カスタネット、鈴 ◇ 鑑賞・歌「かえるの歌」「雨降り水族館」「にじ」	○	○	○
9 10	祭を楽しもう	8	◆ 日本の伝統文化に親しみ、教職員と一緒に身体を動かす。 ◆ 和太鼓に興味を向け、音を鳴らす。 ◆ 季節の歌で夏の雰囲気を感じる。 ◇ 盆踊り「炭坑節」 ◇ 器楽「まつりだワッショイ」和太鼓 ◇ 鑑賞・歌「海」「私は海の子」「月」「タやけこやけ」	○	○	○
11 12	クリスマスソングをうたおう	7	◆ クリスマスの雰囲気を、音楽や光、楽器の音を通して味わう。 ◆ 様々な曲想の曲を、受け止める。 ◇ パネルシアター「クリスマスソング」 ◇ 器楽「クリスマスソングメドレー」 ◇ 鑑賞「歌がみえる聞こえるよ」「ウィーンの音楽時計」	○	○	○
1 2 3	音楽に乗って身体を動かそう	7	◆ 簡単なルールに従い、身体を動かす。 ◆ 様々な曲想の歌を受け止める。 ◇ 準備体操「ドレミの歌」 ◇ リトミック ◇ 鑑賞・歌「冬の歌」「卒業式の歌」	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	図画工作			学習グループ	④	
ねらい	(1) 色、形、感触、温度、硬さの変化に気付き興味や関心を向けることができる。 (2) 教材と関わり、思ったことや感じたことを表出することができる。					
担当教員	米沢純子 熊井戸佳之			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	いろいろ ばあ					
主な指導の工夫	(1) コントラストが分かりやすく、はっきりとした色や材料を使う。 (2) 児童の手の動きや可動域を活かせるよう、活動前に体操をする。 (3) 身体や手の動きを支援しながら製作に取り組む。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	感触遊びをしよう	3	◆ 材料の感触や形の変化に気が付くことができる。			
5	素材を感じよう	3	◇ ぬたくり（ユニフォーム作り） ◇ 指絵の具、手形、布、紙	○		○
6	粘土を触ろう	4	◆ 材料の固さの違いや温度の違いを感じ制作に興味をもつことができる。			
7	焼き物を作ろう	3	◇ 流し込み、箸置きづくり		○	
9	染めてみよう	6	◆ お湯の心地よさを感じたり、手指を自分なりの方法で動かしたりして染めることができる。			
10			◇ 絞り染め、草木染め			○
11	冬の飾りを作ろう	6	◆ キラキラしたり、光ったりする教材に注目して手指を動かす。			
12			◇ 教室装飾、ツリー作り		○	
1	季節行事を楽しもう	6	◆ 道具を使って色を塗ることができる。			
2			◇ 鬼の面づくり			○
3	写真たてを作ろう	4	◆ タイルを触って貼り付け制作する。			
			◇ 進級作品作り			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	④	
ねらい	(1) 新しい教室やトイレ環境に慣れ、排せつにかかわる介助を落ちついて受ける。 (2) 排せつにかかわる言葉掛けを受け入れ、できる範囲で協力動作をする。 (3) 食前の姿勢変換や取り組みを通して給食や栄養注入に気持ちを向ける。					
担当教員	米沢純子 熊井戸佳之			年間授業時数	122.5 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 排せつにかかわる表出に共感的な働き掛けを行い、意識を向ける。 (2) 個別の実態に合わせた課題の指導、安全な介助を行う。 (3) 落ち着いて安全な摂食や医療的ケアを受けられるように準備を整える。					
月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	排せつ	42	◆ 排せつにかかわる教職員からの問いに自分なりの方法で応える。			
			◇ 排せつの有無についてやりとりしたり、排せつ後の共感的な言葉掛けを受け止めたりする。		○	○
			◆ 排せつにかかわる介助を受け入れ、児童によっては協力動作ができる。			
	水分補給	70	◇ 排せつ後のおむつ、パット交換			○
			◇ 言葉掛けを受けて足の動きや姿勢のコントロールをする。	○	○	○
			◆ 水分摂取や水分注入にかかわる介助や医療的ケアを受け入れる。			
	給食準備	10.5	◇ スプーンやストローで水分を摂る。		○	○
			◇ 安定した呼吸状態で医ケアを受ける。		○	○
			◆ 給食への期待感や見通しをもつ。			
			◇ 配食を目で確認して期待感をもつ。	○	○	
			◇ 注入前吸入で呼吸状態を整える。			○
			◇ 摂食や注入に向けた姿勢を整える。			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	自立活動			学習グループ	④	
ねらい	(1) 教員の働き掛けに意識を向け、動きや視線、発声で応じることができる。 (2) 姿勢変換や体幹を支える姿勢をとることで、身体機能を高める。 (3) 活動で感じた気持ちや要求を自分なりの方法で表現する。					
担当教員	米沢純子 熊井戸佳之			年間授業時数	655 時間	
使用教科書	エリック・カールの絵本 うたがみえるきこえるよ 五味太郎の絵本10かたち					
主な指導の工夫	(1) 自立活動教員や外専の助言をもとに、身体機能を高める取組を行う。 (2) 諸感覚に訴える教材を使用し、主体的に取り組めるようにする。 (3) ICT教材等を活用した個別の学習に取り組む。					
月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	はじまり・からだ	500	◆ あいさつや呼名に自分なりに応える。 ◆ 活動に気持ちを向ける。 ◆ 自分の意志や気持ちを表出する。 ◇ はじまりの会			
	身体を取り組み	30	◆ 身体の働き掛けを受け止める。			
	個別を取り組み	30	◆ 用具に合わせて身体を動かす。 ◆ 提示された教材に気付き、触れる。 ◇ 身体を取組（排たん、色々な姿勢、リラクゼーション） ◇ コミュニケーションの学習（玩具、身体遊び、手遊び、iPad等） ◇ 認知の学習（手指の操作、因果関係理解、視聴覚を使う活動）	○	○	○
	特設自立活動	70	◆ 個別の取組と同様 ◇ 個別の取組と同様			
	みるきく	25	◆ 見たり聞いたり触れたりする活動を通して人とやりとりする力を伸ばす。 ◇ 絵本、パネルシアター、テレビ	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	学習グループ	④					
教科等名	生活単元学習			年間授業時数	70 時間							
ねらい	(1) 教職員や友達と一緒に活動や体験を通して楽しさを共有したり、活動に興味や関心をもつ。 (2) 行事に向けた学習や季節の遊びを通じて、活動に慣れて見通しをもったり、関わる人や環境に慣れたりする。 (3) 季節に関する活動を通して、生活の節目や日本の伝統的な習慣を感じたり、体験したり、共有したりする。											
担当教員	熊井戸佳之、米沢純子			年間授業時数	70 時間							
使用教科書	さわってあそぼう「ふわふわあひる」											
主な指導の工夫	(1) 友達と関わる場面を設定したり、教職員が間に入って適切な言葉掛けや支援をする (2) 活動のシンボルや写真カード、絵カードを用いて見通しをもつことにつなげられるようにする。 (3) 活動や体験を通して感じたことに共感したり、児童に寄り添った言葉掛けや支援を行う。											
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ					
				知識	思考	態度	国	算	生	音	図	体
4	校内散策、シャボン玉で遊ぶ	3	◆レバーを動かしてシャボン玉を飛ばし、因果関係の理解につなげる。 ◇スイッチ教材(レバーの操作)、因果関係の理解 ◇カイトをあげよう ◇土入れと苗植え ◇水やりと追肥 ◇支柱立て、観察	○	○	○						
5	運動会練習をしよう	4	◆運動会のダンスや競技練習をしたり、体を動かしたりする。 ◇ボウリング練習 ◇ダンス練習									○
6	植物に親しもう	14	◆野菜を観察したり、触ったり、収穫したりする。 ◇野菜スタンプ ◇暑中見舞い作り									○
7												
9	秋を探そう	14	◆秋の植物や気候に触れ、自然や行事に親しむ。 ◇大根を育てよう ◇植物の収穫									○
10												
11	墨東祭に向けて	14	◆活動に興味をもち、友達や周りの様子にも気持ちを向けながら活動する。 ◇墨東祭の展示 ◇発表に向けて									○
12												
1	冬の遊び	13	◆季節にちなんだ伝統遊びを通して季節を感じたり気持ちを表出する。 ◇足湯、お湯玉 ◇スノーズレン ◇正月遊び、豆まき、ひな祭り									○
2												
3	1年間を振り返ろう	8	◆1年間を振り返ったり、思い出したりする。 ◇友達と一緒に1年間を振り返る ◇進級制作									○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度